

この説明書をよく読んでから使用して下さい。

2025年 11 月作成（第 1 版）

MIZUHO MEDY Co., Ltd.

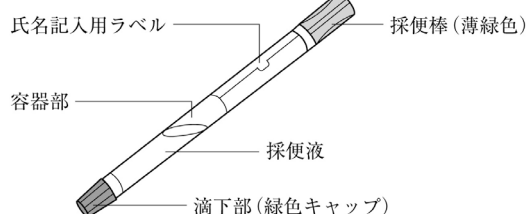
スマートジーン® H.pylori S 採便セット

【形状・構造等(キットの構成)】

- 1)採便液 (採便容器)
緩衝液

【採便方法】

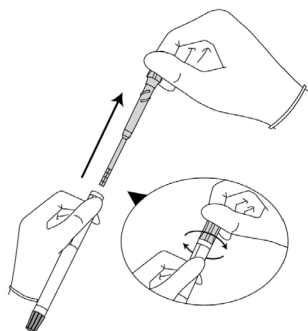
●採便容器各部名称



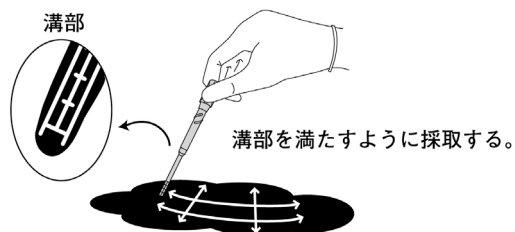
●便のとり方

- ①採便棒(薄緑色)を左に軽くまわしながら取り外します。

※この時点では滴下部(緑色キャップ)は外さないで下さい。採便棒(薄緑色)を外した状態で容器部の開口部を横や下に向けて、容器内部の液がこぼれる可能性があります。容器は分解しないで下さい。正しく検体採取できなくなる可能性があります。



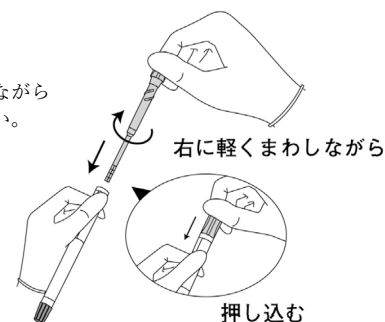
- ②採便棒の溝部を満たすように、便をまんべんなくこすりにとって下さい。



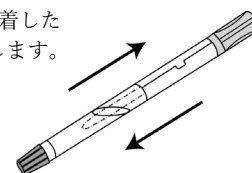
※便の性状によっては、正しく採取できない可能性がありますので、できるだけ溝部を満たすように採取して下さい。採便棒で直腸から直接採便しないで下さい。

- ③採便棒を容器部に入れ、右に軽くまわしながら押し込みます。

※採便棒を右へ軽くまわしながらしっかり押し込んで下さい。



- ④採便容器を強く数回振って、溝に付着した便を均一に懸濁し便懸濁液を調製します。



【採便に際しての留意事項】

- 1)検体は新鮮な糞便を用いて下さい。
- 2)下痢便などの水様便は正しく検査ができない可能性がありますので、使用しないで下さい。

【取扱い上の注意】

- 1)採便容器を患者に渡す場合は、次のことを注意して下さい。
 - ①採便容器の採便液は、飲んだり、点眼、点鼻したりしないで下さい。もし、誤って飲んだり、点眼、点鼻したりした場合は、水でよく洗い流して医師の診断を受けて下さい。
 - ②子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 2)使用期限の過ぎた製品は使用しないで下さい。
- 3)検体はできる限り早く便懸濁液の調製を行って下さい。検体は冷蔵保存にて72時間、-30℃以下で2週間保存可能です。検体の凍結融解の繰り返しは避けて下さい。
- 4)調製後の便懸濁液は30℃以下で7日、冷蔵保存にて2週間、-30℃以下で6か月間保存可能です。便懸濁液の凍結融解の繰り返しは避けて下さい。
- 5)採便容器から便懸濁液が漏れないように、採便棒はしっかり押し込んで下さい。
- 6)採便容器滴下部のキャップがはずれると液漏れますので、試料の調製まではキャップを回さないで下さい。
- 7)試薬及び器具等を破棄する場合には、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、水質汚濁防止法等の規定に従って処理して下さい。

【貯蔵方法・有効期間】

- ・貯蔵方法
採便液：2～30℃
 - ・有効期間：18ヵ月(使用期限は外装に記載)
- ※各別売品は下記の温度で保管して下さい。
- テストカートリッジ(別売品)：2～8℃、13ヵ月
 - 抽出液(別売品)：2～30℃、13ヵ月
- (使用期限は各外装に記載)

【包装単位】

- スマートジーン® H.pylori S 採便セット 10回用
- ・採便液 10本
 - ・付属品 患者様説明書 (便のとり方) 10枚
 - ビニール袋 (提出用袋) 10枚

(別売品)

- スマートジーン® H.pylori S テストカートリッジ 5回用
- ・テストカートリッジ 5テスト

(別売品)

- スマートジーン® H.pylori S 抽出液セット 10回用
- ・抽出液 0.25mL×10本
 - ・付属品 フィルター (抽出液用) 10個
 - フィルターキャップ 10個
 - 項目名シール 1シート

文献請求及びお問い合わせは
株式会社 ミズホメディー 学術担当窓口
佐賀県鳥栖市藤木町5番地の4 フリーダイヤル 0120-12-4636
FAX 0942-85-0335

「スマートジーン」及び「Smart Gene」は ㈱ミズホメディーの登録商標です。